

土浦市の家計簿

財政課(☎826-1111 内線 2217)

平成27年度の決算概要および平成28年度9月末現在の予算の収支状況をお知らせします。

決算の概要はホームページでもご覧いただけます。



1 平成27年度各会計の決算状況

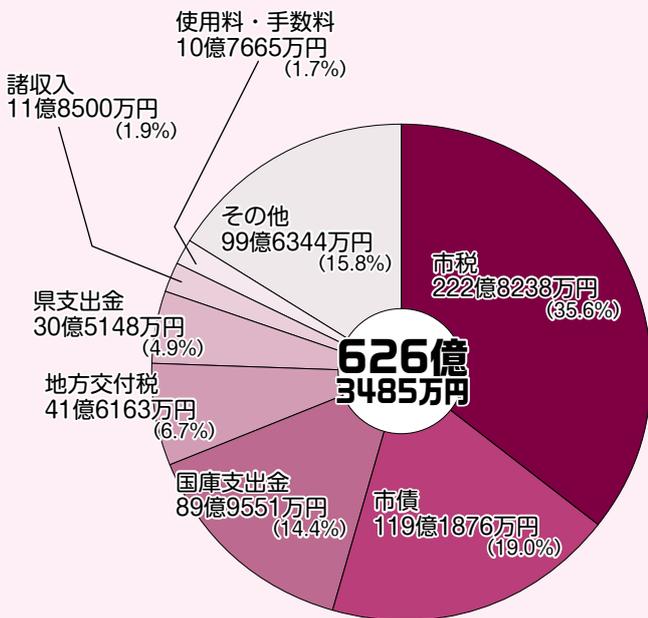
一般会計、特別会計(水道事業会計を除く)合わせて、歳入決算額は1008億2982万円で、前年度に比べ10.3%の増、歳出決算額は986億4942万円で、11.4%の増となりました。歳入歳出差引額は、12億1466万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源5億7398万円を差し引いた実質収支は、6億4068万円です。



会計名	歳入	歳出	
一般会計	626億3485万円	614億2019万円	
特別会計	公共用地先行取得事業	3億9722万円	3億9722万円
	駐車場事業	3億873万円	3億568万円
	国民健康保険	189億9964万円	185億9522万円
	後期高齢者医療	14億215万円	14億17万円
	介護保険	97億4866万円	96億9338万円
	下水道事業	53億6156万円	52億2741万円
	公設地方卸売市場事業	1億3058万円	1億3058万円
	農業集落排水事業	1億1401万円	1億1043万円
	土浦駅前北地区市街地再開発事業	17億3242万円	13億6914万円
計	1008億2982万円	986億4942万円	
企業(水道)会計			
収益的収支	36億2601万円	33億2051万円	
資本的収支	4億4787万円	21億9038万円	

※収支不足額は留保されている財源などで補てんします。

一般会計 歳入



- 市税**…市民税など皆さんに納めていただいた税金
- 市債**…財源不足や多額の資金を要するときに借りるお金
- 国庫支出金**…特定の事業に対して国から交付されるお金
- 地方交付税**…財政状況に応じて国から交付されるお金
- 県支出金**…特定の事業に対して県から交付されるお金
- 諸収入**…延滞金など他のどの区分にも属さないお金
- 使用料手数料**…公共施設の使用料や住民票などの手数料
- その他**…保育料などの負担金、財産収入など

- 市債は、新消防庁舎整備事業や新図書館施設整備事業などの大型事業の実施により、対前年度比17億3386万円、17.0%の増加
- 国庫支出金は新庁舎整備事業や新図書館施設整備事業などの大型普通建設事業にかかる交付金の増加などにより、対前年度比15億4254万円、20.7%の増加



■夜間の様々な犯罪や事故を未然に防止し、明るく住みよいまちづくりを推進するために、防犯灯の新規設置や交換への補助を実施

■地域コミュニティの活動の拠点となる地域公民館の新築、修繕などに対するの補助を実施

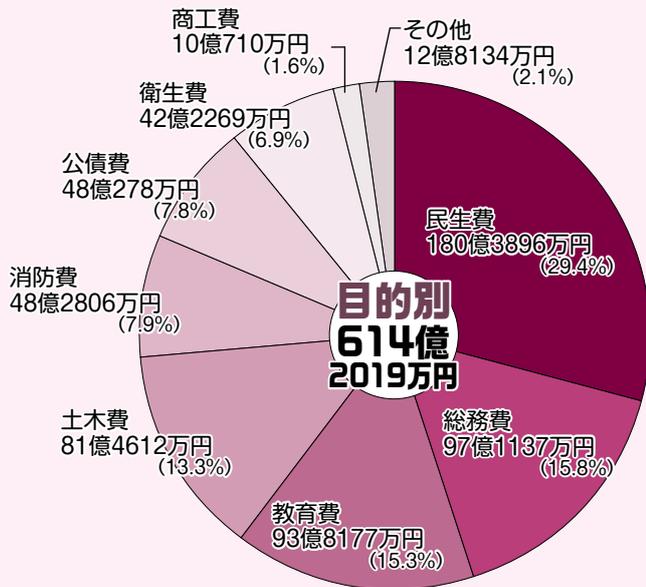
■東日本大震災を教訓として、今後予想される首都直下地震などの災害に備えるため、防災井戸整備の助成や防災ネットワークシステムの更新を実施

■市民サービスの一層の向上を図るとともに、中心市街地活性化対策の中核施設として、土浦駅前に市役所新庁舎を整備

総務費

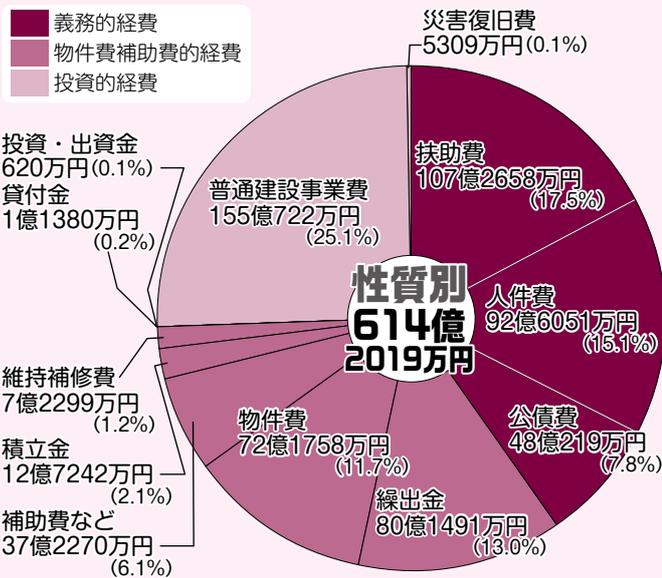
平成27年度
主要事業の概要

一般会計 歳出



民生費…高齢者・障害者の福祉や子育て支援など
総務費…市役所の全般的な事務や徴税・選挙など
教育費…学校教育や文化・スポーツなど
土木費…道路・公園の整備や都市計画など
消防費…消防団や消防施設整備など
公債費…借入金の返済に要する経費
衛生費…予防接種やごみ処理、環境対策など
商工費…商工業の育成、観光の振興など
その他…議会費や農林水産業費、災害復旧費など

- 教育費は、小中学校施設耐震化事業費や水郷プール再整備事業費などの増加により、対前年度比19億5012万円、26.2%の増加
- 消防費は、新消防庁舎整備事業費の増加などにより、対前年度比21億2971万円、78.9%の大幅な増加
- 繰出金は、土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計への繰出金の増加などにより、対前年度比11億633万円、16.0%の増加
- 普通建設事業費と災害復旧費からなる投資的経費は、新庁舎整備事業費や新消防庁舎事業費などの増加により、対前年度比42億8424万円、38.0%の大幅な増加



2 市有財産の状況

区分	平成28年3月31日現在
土地	401万5415.60㎡
建物	48万6788.90㎡
基金	140億1627万円

3 市民の負担状況

区分	市民1人あたり	一世帯あたり
市税負担額	15万8374円	37万4016円
歳出	一般会計	43万6548円
	特別会計	26万4610円
	合計	70万1158円
	165万5858円	

※人口：140,695人、世帯数：59,576世帯(平成28年4月1日現在)

民生費 自家用車やバスなどの公共交通機関の利用が困難な高齢者の外出を支援するため、「のりあいタクシー土浦」の利用者に対し、年会費の一部を助成

衛生費 在宅医療サービスの拡充を図る市内の訪問看護事業者に対して、サービス提供に必要な機器整備のための補助を実施

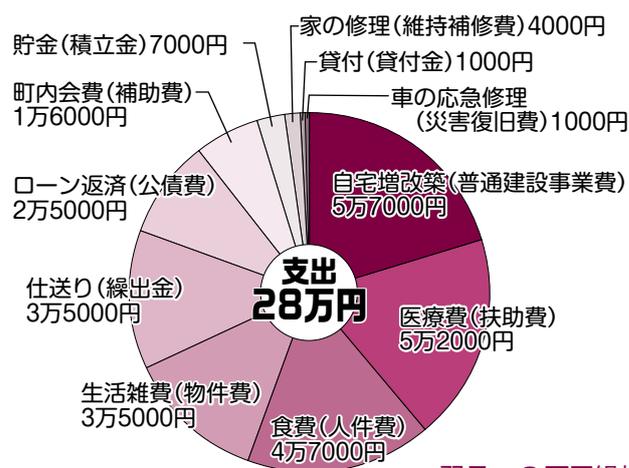
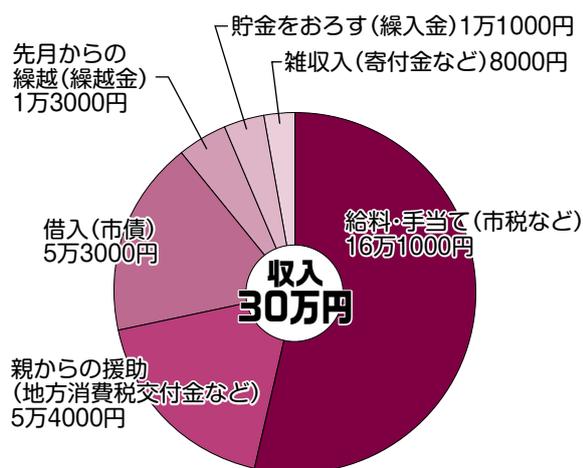
農林水産業費 土浦産常陸秋そばをPRし、消費拡大と地域振興を図るため、「土浦そばまつり」を土浦市産業祭と同時開催し地域の農業の活性化および都市と農村との交流推進事業として、「稲刈り体験会」や「田んぼアー」を実施

利用者と環境に配慮した新しい市営斎場の整備に向けて、火葬炉整備や太陽光発電設備などの主体工事を実施

ごみの減量化とリサイクルを推進するため、生ごみおよびプラスチック製容器包装分別事業を市内全域で実施



4 土浦市の1年間の歳入・歳出を月30万円の収入がある家庭に例えると…



翌月へ2万円繰越

※市の年間決算額を一月の家計におきかえてみましたが、単純比較は困難ですので、あくまでも目安としてください。

5 市債の状況

平成27年度は、新消防庁舎整備事業や新図書館施設整備事業の実施などによる市債発行額の増加により、平成27年度末現在高は、944億2862万円で、前年度末に比べ62億5419万円、7.1%の増加となりました。

区分	平成26年度末	平成27年度末
一般会計債	536億6318万円	612億4235万円
特別会計債	284億6595万円	273億1408万円
水道事業債	60億4530万円	58億7219万円
計	881億7443万円	944億2862万円

6 市税収入の推移

市民税のうち個人市民税は増加となったものの、法人税は法人税率の引き下げにより、固定資産税は評価替えの影響により、それぞれ減少となったため、市税全体では対前年度比3億4296万円、1.5%の減少となりました。

税目	平成26年度	平成27年度
個人市民税	79億162万円	79億9768万円
法人市民税	24億7926万円	19億7141万円
固定資産税	91億7660万円	89億9051万円
都市計画税	14億6906万円	14億3368万円
その他	15億9880万円	18億8910万円
計	226億2534万円	222億8238万円

7 財政健全化判断比率など

財政の早期健全化や再生の必要性を判断する財政指標です。土浦市では、国が定める基準を下回っており、健全段階となっています。

区分		土浦市	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	実質赤字比率	赤字なし	11.85%	20.00%
	連結実質赤字比率	赤字なし	16.85%	30.00%
	実質公債費比率	6.1%	25.0%	35.0%
	将来負担比率	55.4%	350.0%	
資金不足比率	各会計とも資金不足なし	経営健全化基準20.0%		

- **商工費**
霞ヶ浦総合公園のにぎわい創出や土浦市のイメージアップを図るため、霞ヶ浦総合運動公園のオランダ型風車やうらら広場にイルミネーションを設置
- **全国花火競技大会開催(観客約75万人)**
大会開催(観客約75万人)
- **土木費**
道路の拡幅改良、舗装および交通安全施設工事などを実施
災害時における避難路、緊急輸送路確保のため、橋梁の耐震化工事を実施
豪雨による道路冠水などを解消するため、雨水を速やかに排水する下水道施設の整備工事を実施
交通アクセス向上のため、常名虫掛線、神立停車場線などの街路事業を推進
駅前再開発事業の推進から交通量の増加が見込まれる土浦駅前の交通混雑解消と利用者の安全を図るため、土浦駅西口広場の改修工事に着手

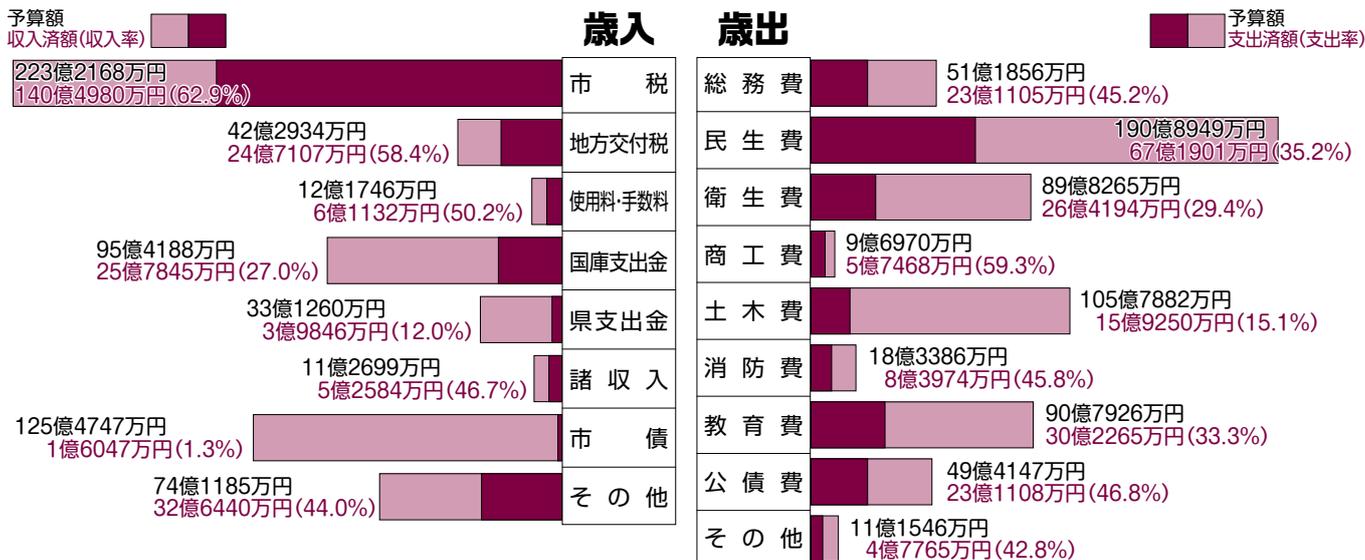


8 平成28年度上半期財政状況

①一般会計予算現額 617億927万円

収入済額…240億5981万円(収入率:39.0%)

支出済額…204億9030万円(支出率:33.2%)



※市債は事業完了後に借り入れるため、現時点では多くが未収入です。歳出についても、工事費などは事業完了後に支払いをするため、土木費などの支出率が低くなっています。

②特別会計予算現額 428億8252万円

収入済額…133億185万円(収入率:31.0%)

支出済額…151億46万円(支出率:35.2%)

国民健康保険

予算現額/186億4979万円
収入済額/73億6944万円
支出済額/78億8270万円

介護保険

予算現額/104億213万円
収入済額/38億6847万円
支出済額/41億8389万円

後期高齢者医療

予算現額/14億4218万円
収入済額/5億8062万円
支出済額/4億5300万円

下水道事業

予算現額/60億6037万円
収入済額/10億2406万円
支出済額/22億207万円

土浦駅前北地区市街地再開発事業

予算現額/55億6939万円
収入済額/3億6327万円
支出済額/4756万円

その他

予算現額/7億5866万円
収入済額/9599万円
支出済額/3億3124万円

※収入より支出が多いのは、一般会計からの繰り入れや市債の借り入れが現時点では処理されていないためです。



③企業会計(水道事業会計)の状況

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的収支	収入	35億5101万円	17億3675万円 48.9%
	支出	34億3881万円	10億2154万円 29.7%
資本的収支	収入	4億2842万円	4585万円 10.7%
	支出	27億2659万円	6億9774万円 25.6%

※収支不足額は留保されている財源などで補てんします。

④市債の残高

区分	9月30日現在
一般会計債	592億9996万円
特別会計債	262億2139万円
水道事業債	56億7380万円
計	911億9515万円

⑤私有財産の状況

区分	9月30日現在
土地	401万5415.60㎡
建物	49万1236.90㎡
基金	135億7278万円

■災害復旧費
指定文化財「矢口家住宅」の修理・復元工事を実施



■耐震補強工事
が必要とされる市内小・中学校について耐震補強工事を実施

■耐震補強工事
業が完了

■東日本大震災によって被災した水郷プールの再整備事業

■明設備整備に着手

■平成31年度茨城国体の軟式野球開催に合わせて、老朽化の進む川口運動公園の野球場観覧席改修に加え、照明設備整備に着手

教育費

■平成31年度茨城国体の軟式野球開催に合わせて、老朽化の進む川口運動公園の野球場観覧席改修に加え、照明設備整備に着手

■平成31年度茨城国体の軟式野球開催に合わせて、老朽化の進む川口運動公園の野球場観覧席改修に加え、照明設備整備に着手

■県内消防本部との共同でデジタル化消防救急無線および共同指令センターを整備し、救急通報

や災害に対して迅速かつ的確に対応できる指令体制を構築

■多種多様な災害に対応できる新たな消防拠点として、新消防庁舎を整備

■県内消防本部との共同でデジタル化消防救急無線および共同指令センターを整備し、救急通報

